

本庄南ロータリークラブ



慈愛の種を
播きましょう

会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00
例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園(最終火曜日)
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1
Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141
E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 高橋 茂雄 クラブ会報委員会 / 委員長 木村 真純 / 副委員長 小松 政敏
幹事 堀川 明 / 委員 佐藤 重孝・長沼 章・矢部 一臣

第414回例会

10月1日

発行 平成14年10月8日(火)

- ◎司 会 / 奈良橋秋夫SAA
- ◎点 鐘 / 19時00分 高橋茂雄会長
- ◎ソング / 奉仕の理想
- ◎ゲスト / 高橋孝様(地区米山奨学学友委員・上里RC)
顧 婷婷様(米山奨学生)

RRRRR RRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRR

会長挨拶

高橋茂雄会長



雨の中たくさんの方が御出席いただきましてありがとうございます。本日は大型の台風21号が関東地方に近づいているためこれから暴風雨が予想されます。例会終了後10月の理事会も予定しておりますが、できるだけすみやかに行うよう心掛けます。さて10月はロータリーの米山月間と職業奉仕月間であり、職奉委員会の方では10月19日にセミナーが予定されております。皆さん4つのテストというのを覚えておられますか。職業奉仕月間でありますので確認のため述べさせていただきます。

- ① 真実かどうか。
 - ② みんなに公平か。
 - ③ 好意と友情を深めるか。
 - ④ みんなのためになるかどうか。
- 以上です。

本日は米山月間に因みまして米山関連の卓話が行われます。お客様を御紹介いたします。上里RC会員で2570地区米山奨学学友委員の高崎孝様です。続いて米山奨学生の顧テイテイさんです。顧さんは日本では三顧の礼とか顧客という言葉に使われる顧(コ)という字を書きます。中国では薬学や応用科学を勉強されて現在は埼玉工業大学大学院の2年生として研究に従事しているそうです。後程改めて御紹介があります。

そろそろ11月12日の牛窪ガバナーの公式訪問

が近づいてまいりましたが、本日の理事会で公式訪問の行事日程についての打ち合わせを行い次回例会へ報告いたします。10月4日の鯉の寄贈については午後2時市庁舎前ということでお願い致します。

次に地区の社会奉仕部門よりセミナーの案内がきております。11月2日(土)川越プリンスホテルで予定されております。「環境と企業」というテーマの講演があるとのこと。また当日「地域に密着した社会奉仕活動の事例発表」を行うとのこと。第4G宮前ガバナー補佐よりグループ内の発表者の依頼がきております。これについても理事会で検討いたします。

10月5日(土)五州園で第4グループ第3回会長幹事会が行われます。今回は本庄RCと当クラブが当番となっております。本日の理事会は10周年記念事業の相談もありますので関係各位は例会終了後当会場に残して下さい。但し風雨の状況によって延期も考えられます。以上で会長挨拶を終わります。

幹事報告

堀川 明幹事



例会変更 岡部ロータリークラブ
赤い羽根の募金の集金を本日より行いますので、事務局までお支払い下さい。

委員会報告

藤井桂一雑誌委員長



ロータリー友の会10月号紹介
今月は職業奉仕月間・米山月間なので特集記事が組まれています。
ラタクルR I会長メッセージは最

近の会社役員の犯罪（エンロン・ワールドコムの粉飾？）がビジネス社会の世界的な不信を助長し、経済全体を不安定にしていると憂い、「信頼を高める職業奉仕」を協調し、「四つのテスト」の再評価と実践を提唱しています。

50周年を迎える米山奨学事業関係記事が4点、5頁にわたって載っています。

「女性ロータリアンが語る職業奉仕」「日本の実業界とロータリー～50年前の座談会」も興味をひく記事です。

縦書きの投稿欄も話題が豊富です。乳がん検診に超音波診断が有効との話が載っています。

清水正一地区新世代ライラ委員長



かねてから懸案の日豪青年相互訪問を本年度実施することになりました。そのプログラムを完全に遂行する為に、第一回の準備会を明日（10月2日）に東松山市で会議が行われます。

次週例会でくわしくご報告致しますが、相互訪問について関心のある方は後程連絡頂きたいと思えます。

戸谷全克米山奨学委員長



<ゲストの紹介>

卓 話

高崎孝地区米山奨学学友委員



皆様今晚は、2570地区米山奨学学友委員会の高崎 孝(上里RC)です。何時も米山奨学部門に格別のご協力とご理解を賜り有難うございます。

今月は米山月間ですので、米山の趣旨をよりご理解いただきたく、米山奨学生の顧 婷婷(グ・テイテイ)を御紹介致します。スポンサークラブは岡部ロータリークラブ、現在埼玉工業で学んでおりますので、後ほど自己紹介させていただきます。

ロータリー米山記念奨学会については、すでに皆様よくご存知かと思いますが、簡単に説明させていただきます。

米山記念奨学会では、日本全国のロータリーア

ンの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。年間の奨学金支給額はおよそ20億円です。1967年に財団法人として認可されて以来、これまでに95カ国から10,854人の奨学生を支援し、規模と実績ともに民間では最大の留学生奨学団体となっています。

米山奨学事業とは、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。選ばれた米山奨学生は奨学期間中にロータリーの例会や奉仕活動に参加し、日本の文化や習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、世界平和の創造と維持に貢献する人物となることが期待されております。

先日9月7日・8日に米山研修旅行が実施され、伊豆の米山記念会館に行ってきました。奨学生は、台湾から6人・韓国3人・中国9人・スリランカ1人・マレーシア1人・タイ1人・ミャンマー1人、その他カウンセラーや地区役員など約40名が参加し、和気藹々と意義の有る研修ができました。国境を越え、文化の違いや政治の違いなど本音の話などができ、私自身も感心したり、考えさせられたりと大変勉強になりました。皆様には今後とも米山記念奨学会に深いご理解とご協力をお願いいたします。

顧 婷婷米山奨学生



皆さま今晚は、本日はお話をする機会をいただき、とても嬉しいです。皆様方のお陰で奨学金をいただき、経済的に安心して研究に従事することができ、ロータリークラブの皆様心に感謝しております。ありがとうございました。

私の名前は顧 婷婷(グ・テイテイ)です。「顧」は日本語でかえりみるの意味です。「婷婷」は中国語で美しい物です。私は平成12年6月に中国の鞍山市から来日しました。今 埼玉工業大学大学院物質科学専攻二年生に在学しています。私の故郷は、中国で東北部になる遼寧省の鞍山市です。鞍山市は中国の著名な製鉄工業の盛んな都市で「鋼都」とも呼ばれています。人口150万、総面積9000平方キロです。鞍山市は資源が豊富で、鉄鉱埋蔵量は100億トンを超え、中国埋蔵量の4分の1を占め、マグネサイト埋蔵量は世界埋蔵量の4分の1を占めています。鞍山市は「世界第一玉仏」

有名な「千山」風景区とアジアの有名な温泉など豊富な観光資源も持っています。

私は大学の専攻は漢方薬学です。(中国)沈陽薬科大学を卒業し、故郷の鞍山科学技術大学で応用科学科の助手をしていました。大学時代の先生はほとんどの方が日本への留学経験をお持ちで、先生にお聞きしたところ日本の化学分析技術は最先端で、日本の化学研究はとても素晴らしいということなので留学先として日本を選びました。今、私は大学で、「DNAの特殊機能の応用技術に関する研究」に従事しています。大学では先端技術的装置が多々あります。大学の先生方はやさしくて、とても勤勉です。研究の仕事は何時も12時過ぎまで、時には徹夜もあります。これらの人々の大変な努力で、日本の技術は先端的技術の急速な発展があったものと考えます。

日本にきてからたくさんの感想があります。私は日本に来てはじめは日本の物価が高いと思いました。買い物の時、いつも人民元に換算しています。私の故郷で物価は安いです。特に、野菜や果物がすごく安くて、東北地方なら、贅沢をしなければ大体1ヶ月、1万円ぐらいの生活費で十分です。

日本の大学生と中国の大学生もちがうと思います。「アルバイト」という言葉は日本へ来る前に聞いたことがありませんでした。中国の大学生はアルバイトをやっている人がすくないのです。日本の店へ行くと、多くの学生、高校生さえアルバイトをやっているので、すごく驚いたと同時に、日本人の一生懸命にいきる精神に感動しました。日本の若者(学生)は中国の温室育ちの若者にくらべ、個性的なファッションやサークル活動などより成熟し、より自由です。中国では学校を選択するチャンスが少なく、親子共、学校入学に一生懸命です。目標を明確にして、つまらなくても将来の為にしっかり勉強しなくてはなりません。但、今の中国社会でも豊かな課外活動を通じて多面的な能力を養う事が重視されるようになっているのも事実です。

今年4月から私は奨学生として岡部ロータリークラブの例会に参加しています。会員の皆様は大変熱心に国際交流に協力しているとおもいます。国際ロータリーの使命は、「人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて世界理解と平和を達成しようとする努力を支援する。」ことだと分かりました。日中両国に昔の戦争がありますから、普通の中国人は、日本の事を知ることが少ないのですが、日中両国は隣の国です。千年前から文化交流がはじ

まり、ここ二十年日本が中国に多くの科学技術を輸出しています。今地球上で国民の平均的な教養、知識のレベルが一番高い国は、私は日本だと思います。とくに、日本人の環境保護の意志、福祉社会と技術文化教育などの制度を、中国人が一番勉強しなければならないところだと思います。私は中国人に、日本の事をもっともっと知ってもらいたいと思います。もともと、私は中国と日本の文化交流に興味があったこともあり、日中両国の文化交流のための掛け橋になるチャンスだと思っています。ありがとうございました。

出席報告

福島好正出席委員長

会員数	出席	M.U	欠席	出席率
33名	19名	3名	14名	66.7%

例会予定

- 10/15 第416回/埼玉GH/PM7:00
卓話予定 早稲田大学総合企画部
本庄プロジェクト推進室
調査役 岡田隆行様
- 10/22 第417回/安養院/PM7:00 移動例会
坐禅
- 10/29 第418回/五州園/PM7:00 G補佐訪問
- 11/ 5 第418回/埼玉GH/PM7:00 定例理事会

ニコニコボックス

高橋茂雄会長 高崎地区役員、顧米山奨学生さん台風21号の風雨の中本当にようこそお出掛け下さいました。宜しく願い申し上げます。

堀川 明幹事

〃

戸谷全克会員

〃

高橋政夫会員 2週続けて休みすみません。

欠席者のメッセージ

- 郡 知彦会員 体調不調の為、欠席いたします。
- 佐藤重孝会員 都合により 〃
- 堀口宏之会員 都合により 〃
- 浅田 進会員 先週は無断欠席しました。恐縮です。